

AIRAvieW 7

平成27年7月15日 第128号
 広報あいら[AIRAVIEW] .15
 2015

欲しがりません勝つまでは
 赤紙第二次世界大戦もんぺ
 閲兵分列行進 お国の為隣組 学童疎開

国民精神総動員
 防災ずきん 金属回収
 月月火水木金金 軍隊手帳
 ミッドウェー海戦 ファシズム

飢餓 鬼畜米兵
 ナパーム弾 桜

8月15日

硫黄島 栄養失調

ひめゆり学徒隊

A級戦犯 奉安殿

引き揚げ

大日本帝国 靖国

山本五十六連合艦隊司令長官

日ソ中立条約 敬礼

出征 学校教練

インパール作戦

焼夷弾 零戦

竹やり闇市

乾パン 聖戦 玉砕

宣戦布告

徴兵制 勤労奉仕 手旗信号
 日独伊三国同盟 慰問袋
 ダグラス・マッカーサー 配給制度
 軍票 国体護持 教育勅語
 陶器製手榴弾 国民服 オリンピック作戦 戦艦大和
 帝国在郷軍人会 自決 東條内閣 ガダルカナル戦
 ペリリューの戦い ポツダム宣言
 日系人収容所 千人針 防空壕 玉音放送
 平和 北方領土 焼け野原
 本土防衛 マリアナ沖海戦
 枢軸同盟 すいとん 大本営発表 戦友
 挺身隊 沖縄戦 トトラトトラ
 国民学校令 御前会議 東京裁判
 GHQ 原子爆弾
 ヤルタ会談 マラリア
 豊沢は敵 木炭自動車
 シベリア抑留 パールハーバー
 戦争孤児 連合国軍 機銃掃射 制空権
 ゲートル 真珠湾攻撃 無条件降伏 非国民
 東京大空襲 予科練 大東亜共栄圏
 食糧不足 翼賛会 学徒出陣 神風特別攻撃隊
 足らぬ足らぬは工夫が足らぬ 8月11日
 満州 復員 学徒動員 軍歌
 B-29 本土決戦 対馬丸
 グラマン

クローズアップ 太平洋戦争終戦70年企画

日本史に登場しない
 わたしたちの記録

戦後70年、本市で何が起きたのか——。体験談と記録をもとに振り返る。



市民のみなさんとともに、次の一步を推進できる力。
仕事をこなすだけではなく、高い志を持ち、改進する熱意が欲しい。

仕事人より、 志事人を募集

県央始良を次のステージへ——。

平成28年度採用

姶良市職員募集 一般事務・専門職・消防職

採用職種と予定人員

- 一般事務 A 5人程度
(昭和62年4月2日以降に生まれた人)
- 一般事務 B (身体障害者手帳保有者) 若干名
(昭和62年4月2日以降に生まれた人)
- 専門職(土木技師、建築技師、保健師) 各若干名
(昭和62年4月2日以降に生まれた人)
- 消防職 I 3人程度
(平成2年4月2日以降に生まれた人)
- 消防職 II (消防学校などで初任科教育修了した人) 若干名
(昭和55年4月2日以降に生まれた人)

試験期日 9月20日(日)午前9時から(第一次試験)

試験会場 姐良市加治木福祉センター(姶良市加治木町本町393番地)ほか

受付期間 7月16日(木)～8月7日(金)(当日消印有効)

申込・問合先

〒899-5492 姐良市宮島町25番地

姶良市役所総務課人事係 Tel66-3111(内線211・213)

※消防職はこちら

〒899-5241 姐良市加治木町木田2040

姶良市消防本部消防総務課庶務係 Tel63-3816

採用試験案内は申込先にあります。ホームページからダウンロードもできます。

あいら職員募集_



詳しくはWEBをご覧ください。

JUMP
TO THE NEXT STAGE!

8月7日
締切



おめでた
いきいき

平成二十七年
始良市役所本部



広報あいら[AIRAvieu]

AIRAvieu 7 .15

萩原公民館「平和の鐘」

加治木中学校近くの萩原公民館には昭和20年の加治木空襲の際に投下された250キロ爆弾の破片が保存されている。当時を物語る遺品のひとつとして、「平和の鐘」と題して後世に伝えられている。



平成27年7月15日発行／第128号
発行 姶良市役所
編集 秘書広報課広報広聴係
〒899-5492 鹿児島県姶良市宮島町25番地
TEL 0995(66)3111
FAX 0995(65)7112

もくじ

- 02 平成28年度 姶良市職員採用試験実施のお知らせ
- 03 市長エッセイ「恒久不变～未来へ引き継ぐもの～」
- 04 まちのわだい「あいらフラッシュ」
- 05 子育て情報ページ「アイラキッズ」
- 06 クローズアップ「太平洋戦争終戦70年企画」
- 22 図書館だより「ぶらっと、まちかど図書館」
- 23 健康生活「熱中症予防」
- 24 アイラエコアクション、錦江湾の生き物
- 25 くらしガイド
- 29 読者の声
- 30 プレゼント、島津義弘の足跡をたどる
- 31 今月の姶良人 - 桑農家／
（㈱わくわく園代表取締役社長） 青木 基暢 さん -

(H27.7.1現在)

市の人口	対前月比	対前年同月比
人口 76,203人	(+34)	(+116)
・男 35,655人	(+19)	(+ 61)
・女 40,548人	(+15)	(+ 55)
世帯 35,134世帯	(+33)	(+318)



「広報あいら AIRAvieu」をいつもそばに。

i 広報紙



Google play

Available on the
App Store



市長エッセイ



恒久不变～未来へ引き継ぐもの～

「田の神様」は、冬の間は山の神となり、春になると里に降りて田の神となります。農家の暮らしや、稻作の生育を見守り豊作をもたらすと信じられています。田の神信仰は、全国的な民俗行事として古来より農村に浸透していますが、田の神を石に刻み豊作を祈願する風習は、南九州独特の文化で、畦道から田園風景を見守り続けています。

また、路傍の地蔵菩薩や道祖神には、人の深い願いや慈悲の心が込められています。身勝手な廃仏毀釈の弾圧に遭い、その身を傷つけられても世の中の安寧を願い、心深く祈り続けてきました。ひつそりと祀られていて、だからこそ、しっかりと目を閉じているのでしょうか。

幾星霜の季節の移り変わりの中で、「田の神様」と「石の仏」は、微笑みながらして一点を見つめ人々と喜びや苦しみを分かち合ってきました。咲き誇る花の風景、賑やかな祭り囃子、祝い事や悲しい別れ…。そして、人間達の争い事や忌まわしい戦争の場面でもそこには鎮座し、その愚かさを目の当たりにしても、その罪を許し、平和な世の中を願い続けたに違いありません。

今年は戦後70年の節目の年。人間で言えば、古希となり、それ程長い月日が過ぎたことになります。戦後生まれが社会を支え、動かす時代となり、戦争の悲惨さが風化しつつあると言われて久しくなります。しかし、どれ程時が過ぎようと戦争は美化されませんし、戦争に正義などありはしません。

「過ちを繰り返さない」ことこそが、石仏の祈りとともに未来へと引き継ぐべきものなのです。 笹山義弘

「過ちを繰り返さない」ことこそが、石仏の祈りとともに未来へと引き継ぐべきものなのです。 笹山義弘

県大会4連覇達成 蒲生高校ワープロ部

6月に開催された県高校ワープロ競技大会(技能の部)で蒲生高校ワープロ部が団体優勝し、同大会4連覇を達成しました。また、個人の部でも3年生の下城さんが1位、東さんが2位となり上位を独占。大会上位チームに出場権が与えられる九州大会(7月24日開催)には23年連続の出場となり、優勝をめざして練習に励んでいます。右から団体優勝メンバーの下城浩二さん、東由衣加さん、永松萌伽さん、内村夕耶さん。



高校総体個人優勝 加治木工・弓道部 今井優希さん

6月4～5日に県武道館で行われた高校総体・弓道個人の部で加治木工業高校3年生の今井優希さんが優勝しました。また、メンバーとして出場した団体戦でも準優勝を果たしました。今井さんは県代表(個人)として、団体は九州枠チームとして8月の全国総体へ出場します。右から全国総体メンバーの庵之下尚汰さん、川村栄太さん、外村龍矢さん、今井さん、徳勝南風人さん、原口和樹さん、前杉直雅さん、海江田龍哉さん。



サンライト化成(株)、工場増設で市と立地協定



小型精密部品を製造するサンライト化成(株)(三拾町)と市が6月16日、立地協定を市役所で締結しました。同社は、国内の需要増加に対応することと、海外輸出の受注増加を見込み既存工場を拡大。増設する工場は今年8月の操業を予定。新たな雇用も創出しています。

災害時の救護班派遣を円滑に
地区医師会と災害時医療協定を締結



6月5日、始良地区医師会と本市が「災害時の医療救護に関する協定」を締結しました。この協定により、大規模な災害時に傷病者が発生した際、医師と看護師などで編成する救護班を速やかに現場に派遣し、応急措置などを行います。災害時の医療救護体制を一層強化します。

このコーナーは、育児をするみなさんへ、行政からのお知らせや親子つどいの広場「あいあい」の情報を中心に掲載します。

お子さんの事故予防・手当・救命・A E D実技

8月21日金 13:00～15:00

定員20人。

- 託児希望の方10人(申込多数の場合抽選)
- 託児不要の方10人募集(先着順)

対象 0歳～3歳未満、妊婦さん

講師 日本赤十字社 幼児安全法指導員 申込期限 8/14(金)午後4時

問 あいら親子つどいの広場「あいあい」☎73-5333



新しい施設のご案内



**オープンしました。
「かじき親子つどいの広場」
“かじきっず”
KAJIKIDS**



開設時間	午前9時30分～正午、午後1時～午後5時 ＊相談は午前9時～午後4時30分
対象	0歳児～未就学児 のお子さんとその保護者 妊婦さん、子育て相談などを希望する方
お休み	土・日・祝日・年末年始
場所	加治木町本町253 加治木保健センター内
連絡先	☎0995-73-6912

問 かじき親子つどいの広場「かじきっず」☎73-6912

あいら子育て

検索

乳幼児期の心と体の発達がわかる

8月25日火 10:30～11:30

定員15組。対象：0歳～未就学児、妊婦さん

講師 中園博文(ゆなの木保育園副園長・臨床心理士)



申込期限 8/18(火)午後4時

問 かじき親子つどいの広場「かじきっず」☎73-6912

施設・健診・
相談など網羅

子育て便利帳



市内の子育て支援パスポートが使える店舗
や子育て支援施設など子育て支援情報をまとめた便利帳を発行しました。育児準備中のママにも愛読いただいている。役所・つどいの広場窓口に置いています。

病児保育

**お子さんが病気
でもどうしても離れないといけない**

お子さんが病気にもかかわらず仕事や急な用事でそばにいてあげないとき、保護者の方にかかりお子さんを預かります。対象は市内在住・勤務の保護者のお子さん(生後3ヶ月～小3)。事前登録と「医師連絡票」が必要です。症状によってお預かりできない場合もあります。

料金は1日1,500円(半日800円)。食事はプラス200円です。時間は、月～金曜は午前8時30分～午後6時、土曜は午後1時まで。日・祝祭日はお休みです。

お問い合わせ おひさま保育園病児室(宮島町55-10) ☎ 67-1155

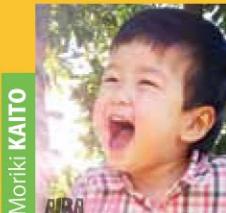
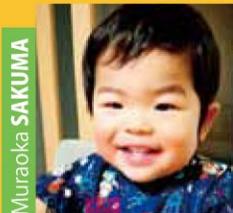
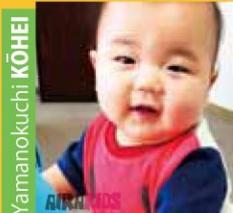
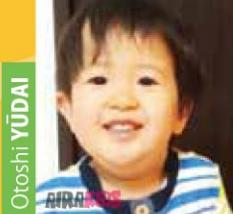
あいら子育て 検索

落司 結大くん H25.7.25生まれ

もっともっと大きくな~れ! 大好き結大くん
パパ寿秀さん・ママ康子さん

オススメ遊び場
【市内】あいあい
【市外】キッズパークきりしま

悩みごと
イヤイヤ期なのか? 性格なのか…? 気に入らないとすぐ怒る!



川原 維月くん H26.7.30生まれ

元気に育ってくれてありがとう!
パパ広太さん・ママさくらさん

オススメ遊び場
【市内】なぎさ公園

悩みごと
つまさき立ちのしきで足の爪が割れる。



工藤 咲夏ちゃん H24.7.13生まれ

咲夏の笑顔がパワーの源です! 大好きだよ!
パパ洋平さん・ママ絵美さん

オススメ遊び場
【市内】たいこ公園

悩みごと
お菓子が大好きなこと。

森木 海翔くん H25.7.30生まれ

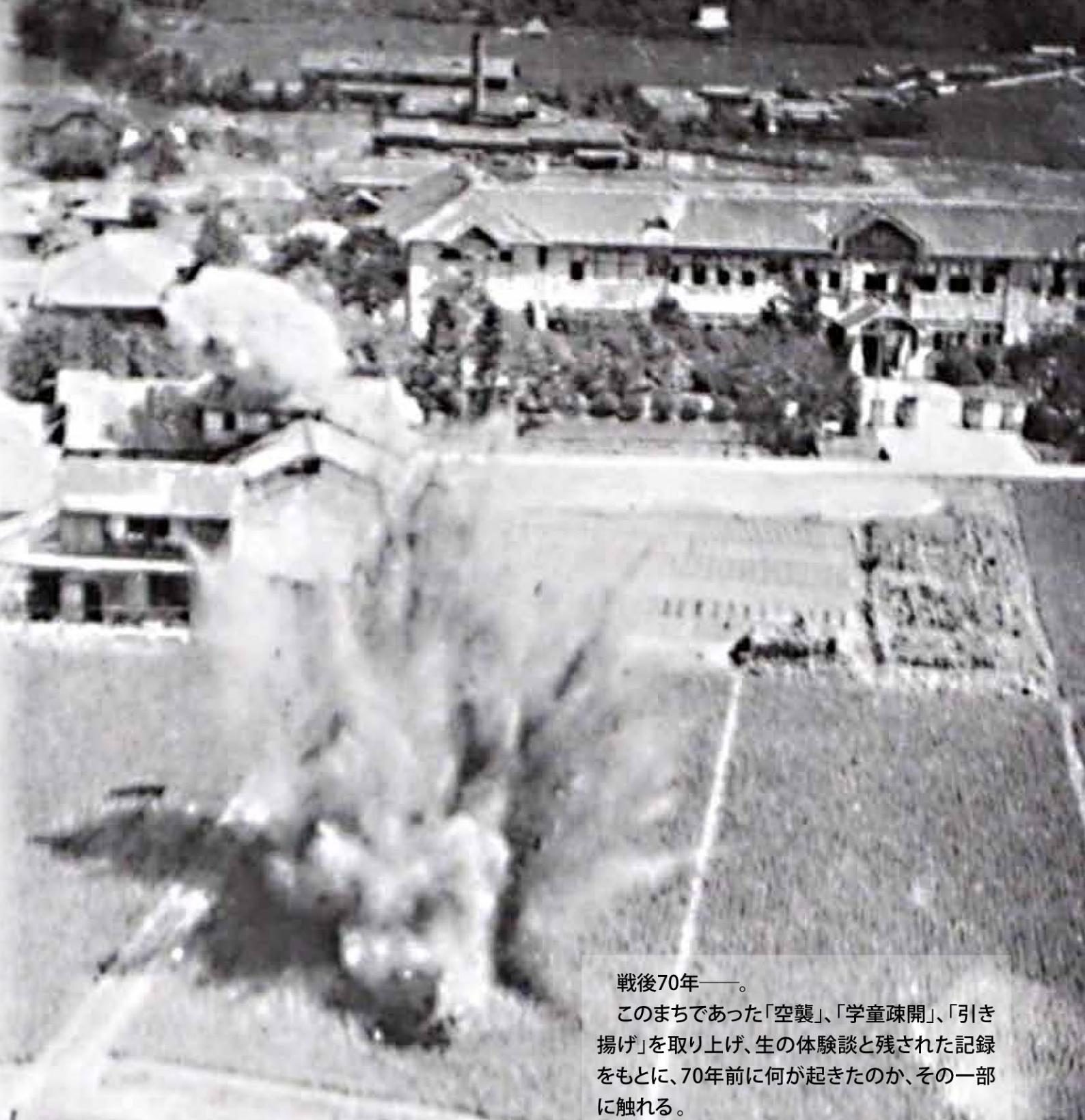
いつも最幸の笑顔で癒しをありがとうございます。
パパ匡一さん・ママ真奈さん

オススメ遊び場
【市内】高岡公園、重富海岸
【市外】ドルフィンポート、メルヘン館

関心ごと
食事。

掲載ご希望の場合は、あいあい
でのお申込みください。申込多
数の場合は抽選になります。次回の
申込期限は8月31日(月)。対象は
9月生まれのお子さんです。

July
2015



戦後70年——。

このまちであった「空襲」、「学童疎開」、「引き揚げ」を取り上げ、生の体験談と残された記録をもとに、70年前に何が起きたのか、その一部に触れる。

この節目が、戦争体験を直接聞き、直接伝えることができる最後の節目となるかもしれない。

クローズアップ 太平洋戦争終戦70年企画

日本史に登場しない わたしたちの記録

右手にある加治木工業学校（現・工業高校）前で爆弾がさく裂。その後、学校は焼失した。奥には安国寺が見える。提供：今吉孝夫氏



大村 典和さん



新川光雄さん

加治木空襲を潜り抜けた2人。母校の加治木工業学校が焼失したため、宮内小学校(隼人町)で間借り授業をした。この写真は、宮内小のとなりにある鹿児島神宮の石階段で撮影された卒業写真(昭和21年)。

小さな町・学校も標的となつた容赦なき襲来

心身に深く刻まれた あの空襲

Air raids on Aira

襲や各地へ向かう敵機が我が物顔で飛行していた。敵機を迎え撃つ自軍機はほとんどなく、訓練機は特攻隊として散り、残機は本土決戦に備え隠蔽されていたとも聞く。世間では空襲報にも慣れ、「またか。あれはB29

だ。高度も高いから北九州方面への空襲かもな」そんな会話が日常だった。男の子のあこがれは飛行隊に入隊すること。兵隊として国のために尽くす

昭和20年に入ると、本市が直接攻撃される機会も増えてきた。郷土誌や体験手記などにも市内数か所で爆撃

や機銃掃射の記録が記されている。特

るのち8月11日の加治木空襲である。

加治木地区は現在も高速道路のジャ

ンクションがあるとおり、昔から県央と

いう地理的要因により交通の要所であり、港も有つて、かつ物流拠点であ

もあつた。十三塚原基地（現・鹿児島空
じゅうさんつかばる

港)に近く、米軍による本市への爆撃報

師団の本市配置など、本市は日米両軍

方都市のひとつであつたと考へられる。

戦後70年が経ち、当時を記憶する方々はすでに80歳を超えている。

のほか、機銃掃射により重傷を負った新川光雄さん（当時18歳・加治木工業学校3年生＝現・工業高校）が体験した足取りを軸に、空襲による被害を最も多く出した加治木空襲を追う。

すでに昭和20年4月には、十三塚

原基地への要路だった小山田地区（文
旦堂付近）が空襲され死者17人が出
ていた。その後、8月の加治木空襲ま
での間、広島・長崎の原子爆弾だけで
なく、九州上陸への布石として鹿児島
大空襲などの地方都市への爆撃も徹
底的に実行されていた。

新川さんたち加治木工業学校・工

員により港町にある酒造会社(大日

本醸酵工業(株)で軍事用アルコールの製造を手伝っていた。新川さんは蒸留ボイラー内部の掃除担当。この頃、ほぼ日課と言つていいほど空襲警報が鳴つていた。

“コン！コン！コン！”、ボイラー越しに忙しいノックとともに「空襲やつど、防空壕に退避！」逃げる人々や叫び声がいつもより騒がしかった。すでに周囲の職員や同級生たちは我先に堤防沿いに建設中の防空壕へ逃げた。新川さんも工場の外に飛び出し上空を見上げたが、意外にも静かだった。ひとまず堤防に降り、ボイラー清掃の墨で黒くなつた体を海水で洗つた。防空壕へはそれからでもいいと悠長に桜島の方を見ながら水浴びをした。

するとものすごい編隊の戦闘機が轟音とともに桜島から鹿児島市方面へ低空で飛行するのが見え、徐々に重富へ北上、空港方面へ旋回し機体は消えた。

次の瞬間、焼夷弾の投下と爆音ともに、一気に機銃掃射の威圧的な発射音が新川さんに迫つた。パンツ一枚で十数メートル先の防空壕に走つた。もうダメだ。間に合わせ近くの松の木の下に身を隠して事なきを得たが、戦闘機はすぐ旋回し反復攻撃をしてきた。

完全に狙われていた。

「バシ！」左足をバットで殴られたように激痛が走つた。左脚を見るとふくらはぎの内側から外側へ向けて被弾し貫通。近くにいた同級生がすぐにタオルで脚をしばつてくれた。骨までは達していない。脚をかばいながらズボンをぎこちなく履き、急いで防空壕へ入つた。この機銃掃射で親指が吹っ飛んだ負傷者なども防空壕にいた。

翌日、実家の蒲生からリヤカーをひいて駆けつけてくれた両親に連れられ、説教所を後にした。

この空襲によつて、市街地を中心約20万坪が焼け、3千人の死傷者を出した。

新川さんの足取りは次頁のとおり。食塩注射とブドウ糖注射を打つてもう

い心身ともに落ち着きを取り戻した。

数時間後、堤防からずつと介抱をし

続けてくれた大村さんたちが、戸板で担架をつくり新川さんを乗せた。木田の説教所が診療所になつていてため、そこへ向けて黒川を出発した。市街地に近づくと、焼夷弾やナパーム弾が拡散したと思われる油の匂いと火傷で苦しむ人々のうめき声に覆い尽くされるなか、焼け野原となつた母校近くを歩き続けた。

夕方前、説教所に到着すると負傷した加治木中(現・高校)の生徒たちなど數十人がすでに横たわつていた。大村さんや仲間にお礼を言つてそこで一泊。新川さんの長く、苦しかつた一日が終わつた。

この空襲によつて、市街地を中心約20万坪が焼け、3千人の死傷者を出した。

旧制加治木工業学校生徒がつづった

「加治木空襲の想い出」

今から約25年前の戦後45年目の年、湾岸戦争が勃発したことがきっかけだった。聖戦と信じ切つて戦争に加わる青年たち。太平洋戦争も同じように国のために学徒動員で労働に明け暮れた。純粹だった青年時代を振り返り、大村さんが当時の工業化学科の同級生45人に呼び掛け、体験集を発行。8月11日の空襲時、生徒一人ひとりがどのような状況にあったのか、17人分の話が綴られている。

新川光雄さん 宮脇在住（左）
大村典和さん 岩原在住（右）
ともに昭和3年生まれ

取材を機に母校の前で5年ぶりに再会





第1爆撃部隊 - 第90中隊 - 9機

落下傘付ナパーム弾12発
焼夷弾36発
徹底的な機銃掃射
役所・学校など95%標的命中
※対空砲火を浴び2機被弾

終戦目前、避けられなかった故郷への空爆

1945.8.11
10:25 加治木空襲



約30分の空襲は、戦略的・徹底的に実行された。

木田の説教所
(現・自立自興館)

説教所には診療所が設置されていた。多數の死傷者がいた。大半は加治木中学校の生徒が焼夷弾で火傷を負っていた。

加治木市街地

十三塚原基地へ

級友たちが担ぐタンカの上で横たわる
新川さん。全焼した母校を横目に、焼
きだされた人々の助けの声も聞こえる。

戦災状況

面積 19万7,000坪
被災者 2,900人
死者 30人（うち学生が半数）
被災家屋 700戸
※数値はおよその数

錦江国民学校
(現・錦江小)

旧制中学校
(現・高校)

工業学校
(現・工業)

裁判所

郵便局

役場
(現・総合支所)

警察署

高等女学校
(現・県振興局)

商店街

商店街

性應寺

大日本醸酵工業(株)

未完成の防空壕群

新川さんの左ふくらはぎに
機銃弾が命中し、貫通。

黒川地区

仮設の救護所があった黒川の洞穴に逃げ
込んだ。居合わせた工場の女子社員が所有
していたブドウ糖と食塩注射を打って
もらい一命を取り留める。

須崎地区

当時は無かった加治
木湾の埋め立て地。

新川さんたち工業化学科の生徒数人
は、学徒動員により、酒造会社で軍事
用アルコールの生産作業をしていた。

戸板をタンカにして4人が新川さんを
安全で治療できる中福良へ懸命に運ぶ。
途中、何度も止血を繰り返す。

旧・国道10号

新川光雄さんの記録

聞き慣れたいつもの空襲警報、
急いで堤防の防空壕へ向かった、そのとき——。

機銃弾で撃ち抜かれた

新川光雄さんの足跡と空襲の実態

..... 新川さんの退避経路

空爆による被害地域

第3爆撃部隊 - 第89中隊 - 9機

ナパーム弾16個

焼夷弾34個

機銃掃射7400発

工業学校・女学校など爆撃。

第2爆撃部隊 - 第8中隊 - 10機

ナパーム弾20個

焼夷弾40個

機銃掃射9550発

90%標的命中

新川光雄さんの記録

聞き慣れたいつもの空襲警報、

急いで堤防の防空壕へ向かった、そのとき——。

機銃弾で撃ち抜かれた

新川光雄さんの足跡と空襲の実態

..... 新川さんの退避経路

空爆による被害地域

第4爆撃部隊 - 第13中隊 - 7機

ナパーム弾6個

焼夷弾28個

機銃掃射4500発

80%標的命中

新川光雄さんの記録

聞き慣れたいつもの空襲警報、

急いで堤防の防空壕へ向かった、そのとき——。

機銃弾で撃ち抜かれた

新川光雄さんの足跡と空襲の実態

..... 新川さんの退避経路

空爆による被害地域

第4爆撃部隊 - 第13中隊 - 7機

ナパーム弾6個

焼夷弾28個

機銃掃射4500発

80%標的命中

新川光雄さんの記録

聞き慣れたいつもの空襲警報、

急いで堤防の防空壕へ向かった、そのとき——。

機銃弾で撃ち抜かれた

新川光雄さんの足跡と空襲の実態

..... 新川さんの退避経路

空爆による被害地域

第4爆撃部隊 - 第13中隊 - 7機

ナパーム弾6個

焼夷弾28個

機銃掃射4500発

80%標的命中

新川光雄さんの記録

聞き慣れたいつもの空襲警報、

急いで堤防の防空壕へ向かった、そのとき——。

機銃弾で撃ち抜かれた

新川光雄さんの足跡と空襲の実態

..... 新川さんの退避経路

空爆による被害地域

第4爆撃部隊 - 第13中隊 - 7機

ナパーム弾6個

焼夷弾28個

機銃掃射4500発

80%標的命中

新川光雄さんの記録

聞き慣れたいつもの空襲警報、

急いで堤防の防空壕へ向かった、そのとき——。

機銃弾で撃ち抜かれた

新川光雄さんの足跡と空襲の実態

..... 新川さんの退避経路

空爆による被害地域

第4爆撃部隊 - 第13中隊 - 7機

ナパーム弾6個

焼夷弾28個

機銃掃射4500発

80%標的命中

新川光雄さんの記録

聞き慣れたいつもの空襲警報、

急いで堤防の防空壕へ向かった、そのとき——。

機銃弾で撃ち抜かれた

新川光雄さんの足跡と空襲の実態

..... 新川さんの退避経路

空爆による被害地域

第4爆撃部隊 - 第13中隊 - 7機

ナパーム弾6個

焼夷弾28個

機銃掃射4500発

80%標的命中

新川光雄さんの記録

聞き慣れたいつもの空襲警報、

急いで堤防の防空壕へ向かった、そのとき——。

機銃弾で撃ち抜かれた

新川光雄さんの足跡と空襲の実態

..... 新川さんの退避経路

空爆による被害地域

第4爆撃部隊 - 第13中隊 - 7機

ナパーム弾6個

焼夷弾28個

機銃掃射4500発

80%標的命中

新川光雄さんの記録

聞き慣れたいつもの空襲警報、

急いで堤防の防空壕へ向かった、そのとき——。

機銃弾で撃ち抜かれた

新川光雄さんの足跡と空襲の実態

..... 新川さんの退避経路

空爆による被害地域

第4爆撃部隊 - 第13中隊 - 7機

ナパーム弾6個

焼夷弾28個

機銃掃射4500発

80%標的命中

新川光雄さんの記録

聞き慣れたいつもの空襲警報、

急いで堤防の防空壕へ向かった、そのとき——。

機銃弾で撃ち抜かれた

新川光雄さんの足跡と空襲の実態

..... 新川さんの退避経路

空爆による被害地域

第4爆撃部隊 - 第13中隊 - 7機

ナパーム弾6個

焼夷弾28個

機銃掃射4500発

80%標的命中

新川光雄さんの記録

聞き慣れたいつもの空襲警報、

急いで堤防の防空壕へ向かった、そのとき——。

機銃弾で撃ち抜かれた

新川光雄さんの足跡と空襲の実態

..... 新川さんの退避経路

空爆による被害地域

第4爆撃部隊 - 第13中隊 - 7機

ナパーム弾6個

焼夷弾28個

機銃掃射4500発

80%標的命中

新川光雄さんの記録

聞き慣れたいつもの空襲警報、

急いで堤防の防空壕へ向かった、そのとき——。

機銃弾で撃ち抜かれた

新川光雄さんの足跡と空襲の実態

..... 新川さんの退避経路

空爆による被害地域

第4爆撃部隊 - 第13中隊 - 7機

ナパーム弾6個

焼夷弾28個

機銃掃射4500発

80%標的命中

新川光雄さんの記録

聞き慣れたいつもの空襲警報、

急いで堤防の防空壕へ向かった、そのとき——。

機銃弾で撃ち抜かれた

新川光雄さんの足跡と空襲の実態

..... 新川さんの退避経路

空爆による被害地域

第4爆撃部隊 - 第13中隊 - 7機

ナパーム弾6個

焼夷弾28個

機銃掃射4500発

80%標的命中

新川光雄さんの記録

聞き慣れたいつもの空襲警報、

急いで堤防の防空壕へ向かった、そのとき——。

機銃弾で撃ち抜かれた

新川光雄さんの足跡と空襲の実態

..... 新川さんの退避経路

空爆による被害地域

第4爆撃部隊 - 第13中隊 - 7機

ナパーム弾6個

焼夷弾28個

機銃掃射4500発

80%標的命中

新川光雄さんの記録

聞き慣れたいつもの空襲警報、

急いで堤防の防空壕へ向かった、そのとき——。

機銃弾で撃ち抜かれた

新川光雄さんの足跡と空襲の実態

..... 新川さんの退避経路

空爆による被害地域

第4爆撃部隊 - 第13中隊 - 7機

ナパーム弾6個

焼夷弾28個

機銃掃射4500発

80%標的命中

新川光雄さんの記録

聞き慣れたいつもの空襲警報、

急いで堤防の防空壕へ向かった、そのとき——。

機銃弾で撃ち抜かれた

新川光雄さんの足跡と空襲の実態

..... 新川さんの退避経路

空爆による被害地域

第4爆撃部隊 - 第13中隊 - 7機

ナパーム弾6個

焼夷弾28個

機銃掃射4500発

80%標的命中

新川光雄さんの記録

聞き慣れたいつもの空襲警報、

急いで堤防の防空壕へ向かった、そのとき——。
機銃弾で撃ち抜かれた

新川光雄さんの足跡と空襲の実態

..... 新川さんの退避経路

空爆による被害地域

第4爆撃部隊 - 第13中隊 - 7機

ナパーム弾6個

空襲と学友の死、なぜ我が母校が爆撃されたのか——。日々追憶する体験者たち

堀中さんと今吉さんは、ともに旧制加治木中学校（現・加治木高校）の同級生で、当時1年生の13歳。8月11日の空襲の日、学校は時期はずれの期末テストがあり、生徒たちは登校していた。

上級生は、学徒動員として九州各地の軍事工場に出向いていた。また、空襲を警戒して汽車も運行が中止されていたため、遠方に住む生徒たちは学校に来ることができず、校舎にいた生徒は全校生徒の半分にも満たなかつた。

空襲の瞬間、堀中さんは清掃中だった。杣城小方面へ走り、爆撃を逃れた。60年後、自身の体験も含め、同級生が持つ記録や資料を集めた体験手記を編集した。

「実際に空襲を受けた時、自分の身を守ることで必死。みんなそれぞれ逃げました。人間、緊急時はどうなるか、どう行動するか全くわかりません。優秀な先輩や同級生を一瞬にして亡くした同じ瞬間に、自分たちもその場にいて、今は生きされていることや人生の運命、その意義を考えます」と堀中さんは語る――。



旧制加治木中学校生徒がつづった

「母校焼失 その日その時」

加治木空襲の際、学校で掃除をしていた堀中さんは、平成17年、戦後60年を機にかつての学友たちから手記を募った。同郷の今吉さんが長年米国で空襲に関与した米軍の報告書や爆撃写真などを地道に収集した記録も網羅。本市最大の被害となった空襲を日米双方の視点から読み取ることができる一冊。

堀中 清美さん 霧島市在住・昭和7年生まれ

校舎外にいた。爆撃がはじまる市街地を離れ、隼人方面へ逃げて命拾いをした。学校を卒業後、米国2つの大学に留学し、帰国後、大手機械メーカーに就職。30年以上、米国に在住していた。現在は、埼玉で暮らしているが、故郷の鹿児島に帰省すると級友の堀中さん宅に泊まり、いつも時を忘れて、学生時代の話をすると、「いつの間にか」ということだ。

今吉さんは米国にいる間、アラバマ州マックスウェル空軍基地に保管されている（加治木を空襲した）第5航空軍団の報告書を入手するなど、母校と太平洋戦争にまつわる記録を全米中から収集してきた。本紙P6で使用した爆撃写真、P9の戦闘機（ダグラスA20型爆撃機）の攻撃状況などもその収集資料のひとつだ。

報告書を読むと、空襲当日も米軍にとっては単なる任務であり、計画的な空爆プロセスとその成果に関して、会社の業務報告のように淡々と遂行した事実が残されている。標的に生身の人間がいることなど微塵も感じない内容で、勝つか負けるか、敵の戦力をいかにして喪失させるか、戦争特有の冷酷な状況が伺える。

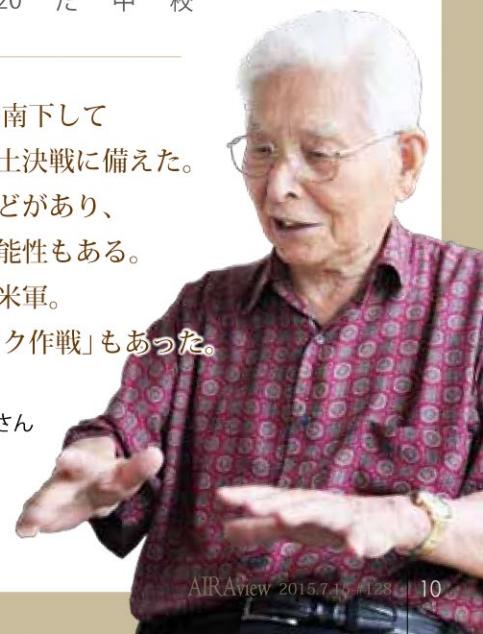
「母校出身の軍人は多く、ひとり一人調べると、特攻隊員として散ったパイロットや負傷した米兵を殺さず、生かした将校の逸話など、尊敬の念に堪えない方がいます。このような先輩・先人たちがいたことをぜひ知ってほしい」と今吉さんの追憶は続く。



北海道旭川で編成された第77師団（稔師団）が南下して加治木の小山田に陣を構えるなど、日本軍は本土決戦に備えた。母校のグラウンドにも海軍の兵舎や対空砲台などがあり、米軍はこのまちを軍事的要衝として見ていた可能性もある。降伏がなければ、秋に鹿児島へ上陸予定だった米軍。50万人規模の米兵を送り込む計画「オリムピック作戦」もあった。

今吉 孝夫さん
さいたま市在住
昭和7年生まれ

加治木高校内に建つ「殉難学徒の碑」。同高校では4月の創立記念日に合わせ、毎年慰靈祭を開き、空襲などで犠牲となった16人を追悼している。





涙を流して、家族みんなで口に入れた 黒こげの味噌

本市を標的とした空襲は、加治木空襲のほか、姶良地区の松原や脇元、蒲生地区では中福良などの空襲情報が郷土誌や体験談で確認されている。

3人の犠牲者を出した山田村(現・山田地区)の空襲もそのひとつで、自宅兼旅館「吉水旅館」を空爆された久保(旧姓・吉水)キク子さんに当時を聞いた。



久保 キク子さん
本長谷在住・昭和4年生まれ
当時16歳 KIKUKO KUBO



7月29日、昼を過ぎたころ山田國民学校の子どもたちがいつもどおり、家の前のあぜ道を通り、楽しそうに下校していた。

呑み込む中、急いで2階に登り、財産を吐いた姉は責任感が強く、炎が建物をやる前に火消しの車を呼んで出た。ある客用の布団を引きずり出した。

た状態でポツンと、わが家に唯一、焼け焦げて残っていた。食糧がなく、私たちはこの黒焦げの味噌を食べて飢えをしのいだ。

銃弾が貫通していたのを見た。そのときは混乱して「今は我慢してね…」と言ふしかなかつた。

2発目は、旅館を営んでいた我が家に馬屋に被弾。煙が上がり徐々に火の手が客室のある2階に忍び寄つた。母といっしょに旅館を切り盛りした。

ちにも「はやくおいで、はやくおいで」と叫び、水路に身を隠させた。気付くと10歳くらいの女の子の太ももに機銃弾が貫通していたのを見た。そのときは混乱して「今は我慢してね…」ときは混乱して「今は我慢してね…」と

数十人の越中さん（富山の薬売りの旅人）や北山から帖佐へ向かう宿泊者など、大勢のお客さんに料理を振る舞うため、炊事場には人ひとりがすっぽりと入ることができる樽があり、それに醤油や味噌を備蓄していた。



空襲で焼失する前の吉水旅館周辺の写真(左／昭和15年頃)と現在(右)。昭和20年の山田橋付近には数軒の旅館があった。



女手一つで私たちを育てあげてくれた。

戦争末期、種子島の学校から
疎開児童が蒲生へやって來た。
70年経った今も両校の絆は続く——。

大楠が守ってくれた
学童疎開

The Evacuated School Children From Tanegashima



蒲生の児童たちと大楠の前で記念撮影をする中平小学校の児童(茶色の制服)。提供:中平小学校



渡邊さん(写真左)と同僚の先生たち。親元を離れ、不安な疎開児童たちに母親や姉のように接した。校舎前で撮影／昭和21年4月3日。

5～6人が入学。直接、疎開児童と接した経験を持つ。

中平国民学校と本市の蒲生小学校は、修学旅行を利用してお互いの学校を訪問し合う相互交流を続けていた。

渡邊(旧姓・酒匂)淑子さんは当時

17歳。昭和20年3月から2年間、蒲生国民学校(現・蒲生小学校)で教員を務めた。赴任後すぐ、中平国民学校から疎開児童が来て、自身の学級にも

徐々に慣れ、川遊びや田植えの手伝いも

蒲生に来た子どもたちは集落の人々に迎えられ、それぞれ町内の公民会堂(今の公民館)や一般家庭に分かれて疎開生活をはじめた。

同時に、蒲生に隣接する旧吉田町にも同じく南種子町の島間国民学校から児童が来ていたとみられ、この頃、頻繁に疎開が行われていたことが伺える。

昭和20年にになると、激化する沖縄戦を背景に本土決戦を想定し、本土防衛の最前線として種子島にも基地が建設された。島 자체が要塞化していたようだ。子どもたちの退避も急がれ、4月、中平国民学校の児童たちが海を渡り蒲生へ疎開することになつた。

学童疎開、その頃

昭和20年になると、激化する沖縄戦を背景に本土決戦を想定し、本土



学校では標準語を話すようになっていた。
種子島の子どものなかには方言のせいで恥ずかしがって話をしない子もいた。

抱きしめてあげると、安心して話をはずませた。

渡邊 淑子さん
西在住・昭和3年生まれ
YOSHIKO WATANABE



などをした。

蒲生で終戦

学校の空気も当然戦争一色であつたが、国の政策とは言え、親と引き裂かれ疎開してきた子どもたちを気の毒に思つていた渡邊さん。当時は食糧不足だけでなく、シラミやノミ、感染病も流行り、体調不良になりやすい環境だつた。渡邊さんは赤痢に感染した子どもたちの面倒もみていたという。

学校へ就任前、実妹を赤痢で亡くしたこともあり、特に人一倍子どもたちの看護には注力した。

「みんなで頑張つて治療をしたんですが、2人の疎開児童を赤痢で亡くしました。そのときは遠く離れた子どもたちのご両親に大変申し訳ない気持ちでいっぱいでした」と、今とは違うい、医療品不足と不衛生だった当時を涙ぐんで振り返る。

玉音放送(昭和天皇が肉声で終戦

を伝えるラジオ放送)を蒲生で聴き、終戦を迎えた子どもたち。疎開児童

にとつてのこの放送は、ひょっとすると故郷に帰ることができる喜びの知らせだったのだろう。蒲生への疎開体験を題材にした「大楠の樹」の中にも記されているが、蒲生の大楠が自分たちを守ってくれた”と大きな樹を眺めながら、子どもたちは故郷への帰路についた。

約半年の疎開生活、今に生きる

疎開から30年後、両校は昭和51年



毎年5月、中平小の6年生児童たちが蒲生と蒲生小学校を訪問する。交流会では平和学習のほか、蒲生の児童たち手づくりのパンフレット(右)を準備して、観光案内などを行う。ドッジボール対決も恒例となっている。

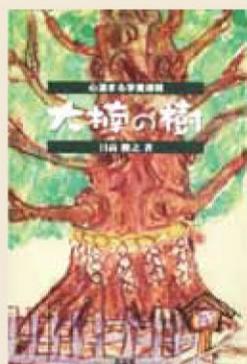
PICK UP BOOK

編集者のピックアップ本

心温まる学童疎開 大楠の樹

(日高勝之著／文芸社)

読みやすい体験記
疎開した子どもたちの目線を一冊に



蒲生小と中平小の学童疎開について調べていると一冊の本と出会った。

疎開児童の視点から書かれた体験記だ。種子島出港から本土到着、蒲生での集団生活、戦闘機の空中戦の模様、食糧不足、帰郷の際の八幡神社参拝など、当時の状況がわかりやすく90ページにまとめられている。

また、中平国民学校と同じく南種子町立の平山国民学校の児童も蒲生へ疎開していたとの記述があり、本市の資料にはない点にも触れられている。本は市内図書館・図書室で貸し出しもしている。

両校の児童たちは、それぞれの学校で交流会を開き、交流の原点である学童疎開の事実と平和について学習する。

「小学校横の高台では兵隊が地雷を背負つて戦車に突っ込む訓練もしました。学校の近くで平然と自爆訓練をしていたあの頃、世間は麻痺していました」と思います。蒲生上空でも戦闘機の空中戦がありましたので、空襲のときは真っ先に、学籍簿を防空壕に持ち込む担当になっていました」と渡邊さんは話す。

「少し前まではこんな戦争当時のことは話したくありませんでした。苦しい悲しいから。でも今は伝えられる時代になつたと思います。次の10年後に私たちは生きているかわからない。最後かもしれないと思うと伝える意味があるのかなと感じています」と、両校の交流活動に胸を打たれ、戦時

中の思い出を語ることを決意したと渡邊さん。今年5月、中平小学校の児童21人が蒲生を訪問し、蒲生の児童たちと交流をした際、戦時中の様子を伝える語り部として疎開時の話を初めて公にした。



昨日のことのように当時のことを優しい口調で語る渡邊さん。

待つ種子島を訪れる予定だ。

蒲生小学校では、熊本方面などの

渡邊淑子さんの記録

幻の建造物となった「奉安殿」

奉安殿は、戦後GHQの指令で廃止されるまで、学校などの教育施設に設置されていた。菊花紋章の扉の中には、天皇皇后両陛下のお写真（御真影）と教育勅語が納められていた。教育関係者をはじめ子どもたちは神聖的な扱いでこの建物に最高の敬意を示し、登下校時や前を通過するときも最敬礼をした。

「加治木高等女学校の御真影は、加治木空襲の翌日に、次なる空襲を避けるために蒲生の小川内地区に持ち込まれたんですよ」と相当慎重に扱われていたと話す渡邊さん。

教育勅語は、明治天皇の命によりつくられた教育の基礎・目標や道徳のあり方を示したお言葉。半世紀以上に渡り、現在の教育基本法が制定されるまで教科書の冒頭に掲載されるなど、学校では暗唱や朗読がされていた。

戦後、奉安殿は取り壊しや埋めるなどの破却命令が出され、今では幻の建造物となっている。



奉安殿（昭和9年の加治木工業学校）提供：加治木郷土館



空襲や盗難などで紛失・焼失しないように鉄筋コンクリートの骨格と鉄製の扉などで頑丈につくられていた。（昭和19年の加治木高等女学校）



帰りの汽車に乗り遅れそうな時も、必ず奉安殿に直立不動で一礼した。

上陸の地である須崎堤防から、かつて引揚船が停泊していた沖合の方角を指差す松田さん。



戦後、全国に約10か所、
在留邦人の引き揚げ港が指定された。
そのひとつが本市にあった——。

26,780人が上陸した
ひきあげち
引揚地「須崎」





今は工場地帯となっている須崎だが、世界的な絶滅危惧種・クロツラヘラサギが越冬する休息の場でもある。遠い異国からやって来る野鳥を見ると、かつて外地と祖国をつなぐ地であったことを連想させる。

現在、工業用地として発展している須崎地区だが、70年前の終戦直後、旧日本軍の占領地などに住む人々が引き揚げてきた港のひとつだった。

引揚者が上陸した堤防近くに住む松田さん（当時10歳）は、当時の様子を鮮明に記憶している。

GHQが鹿児島を港に指定

終戦後間もなく日本帝国軍の解体と領土の縮小などにより、現地に住んでいた（外地）の在留邦人の本土引き揚げがはじまった。

GHQ（連合国軍最高司令官総司令部）はフィリピン方面などから帰還する邦人の受け入れ先（港）として鹿児島県を指定したが、当初、第1候補だつた鹿児島港（鹿児島市）は空襲などにより接岸できないほど戦災を受けていたため、同じ鹿児島県内で次の候補地を探すため軍関係者や県など

が視察を行った。

最終的に療養所（現在の南九州病院）などの受け入れ施設も整っていた旧加治木町に決まり、厚生省は「外地引揚民加治木事務所」を設置。引き揚げ港には療養所に近い須崎が選ばれた。

続々と上陸する引揚者たち

上陸地となつた須崎の堤防際は、大きな船が接岸するには浅く、引き揚げ船を受け入れるために仮設の浮桟橋を水門（第三の門）付近の沿岸に設置した。

10月29日、最初の入港は、南大東島から瘦せ細つた帰還兵287人が到着した。その翌日以降も2船目、3船目がフィリピン方面から入港。一般邦人が続々と上陸した。そのなかには戦争孤児なども入っていた。

「沿道を歩くその姿は、ヨボヨボでぐつたりした小さな子どもも多かつ



松田 泉さん
須崎在住・昭和10年生まれ
IZUMI MATSUDA

毎日のように帰還する人たちを家から見ていた、小さな子どもは栄養失調でぐったり。

戦争に負けたんだ…、
子どもながらに敗戦を痛感した。



①引き揚げ第一船入港から50年にあたる平成7年に、引き揚げ後、間もなく亡くなつた方を偲ぶ慰靈祭を挙行。その際、和平を願い建立された慰靈碑。②その引揚死没者たちの墓碑(吉祥寺墓地)。

たれかにみえた終戦だが、祖国に帰つて来た引揚者にはさらなる試練が待ち受けていた。フィリピンからの引揚者のはとんどはマラリアや栄養失調で、300人ほどが亡くなつている。死者のほとんどが沖縄出身で10歳未満の子どもたちが大半を占めていた。

須崎では、小麦粉を使った手づくりの薄焼き煎餅“かつぱ焼き”を振舞う住民もいた」と、当時から引揚地そばに住む松田さん。上陸の様子を自宅から毎日のように見ていた。

一方で、引揚者のなかには中国大陆からの人々もいて、イギリスの貨物船で復員兵と一般邦人約700人も上陸。フィリピン方面の引揚者と全く異なり、こぎれいな服や革靴を身に付けていたという。

今から20年前、引き揚げ入港から50年目の年に、遺族や地元住民、関係者の手によって慰靈祭が行われ、

吉祥寺墓地に眠る引揚者たち

戦中の厳しい生活にも終止符が打たれるかにみえた終戦だが、祖国に

帰つて来た引揚者にはさらなる試練が待ち受けていた。フィリピンからの

引揚者のはとんどはマラリアや栄養失調で、300人ほどが亡くなつてい

る。死者のほとんどが沖縄出身で10

歳未満の子どもたちが大半を占めていた。

歳未満の子どもたちが大半を占めていた。

慰靈碑や墓碑を見ると、戦争が終わつたとは言え、引き揚げの地となつたこのまちにはまだまだ、戦中の惨劇

され、そのうち約200人は身元もわからず、身寄りのないまま最終的に錦江小学校の裏にある吉祥寺墓地へ無縁仏として改葬された。墓石を見ると、自然石に「魂」の一文字が刻まれている。

毎日のように引き揚げ船が入港していた須崎だが、鹿児島湾が復旧するとともに12月8日に引き揚げ港としての役目を終えた。約1か月の間に実に2万6780人の引揚者が上陸したと記録に残っている。

沖縄からも遺族が駆け付けた。関係者たちは後世に語り継ぐため、慰靈碑を塩入地区に建てている。

須崎に上陸し、悲運にも死亡した

方の遺族のなかには家族の所在を探すため、全国各地の引揚関係の各所

を周つた。半世紀以上を費やし、この墓

地に墓があることが判明し、親や兄弟

姉妹との再会を果たした方々もいる。

者たちは後世に語り継ぐため、慰靈碑を塩入地区に建てている。



松原地区

松田泉さんの記録

引き揚げ船から療養所までの経路

引き揚げの玄関口となった須崎。堤防際は浅瀬であったため、大きな船が接岸できる状態ではなかった。引揚船は沖合500～600mのところに停泊し、そこから渡し船を使って仮設した浮桟橋まで引揚者を運んだ。行列の先頭には米兵が立ち、先導して療養所へと向かった。

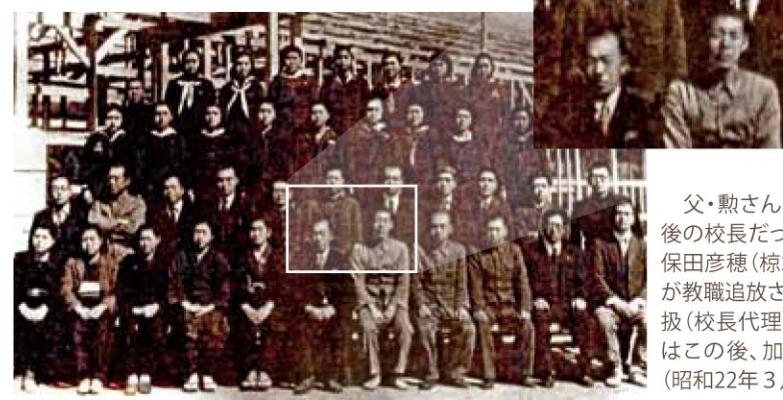
引揚者が踏んだ久々の我が国、須崎はその玄関口だった。終戦直後の約1か月間、故国への帰還者たちを受け入れた。

1945(昭和20)年
須崎の引揚期間
10月29日～12月8日

編集があと10年早ければ、父・母の代の苦労も伝えられた。戦争のない日々のために――。

当時10歳の西迫さんは、加治木空襲の日は姉や弟たちと家で過ごしていた。

空襲時、家の重要書類を肌身離さず手にとつて防空壕へ逃げた。爆音が少し止んだのを確認し外へ出ると、市街地のほうは真っ赤で煙も高々と昇った。戦災は免れ、そのまま終戦を迎えた我が家だった。しかし、家族の苦難はその後も続いた。昭和21年、加治木高等女学校（現・加治木高校）の校長だった父・勲さんが、時代のいたずらか、終戦直後、GHQの命令で、教育関係者の中で日本の民主化のために不適当である者（軍国主義者）として教員免許を没収されたのだ（教職追放）。



父・勲さん（左）は、女学校最後の校長だった。隣は教頭の久保田彦穂（椋鳩十）さん。勲さんが教職追放されると校長事務取扱（校長代理）となった。女学校はこの後、加治木高校となる。（昭和22年3月の卒業写真）

小作に出していた田んぼを返してもらひ、今までしたことのない米作りをして細々と生き抜いてきた。講師として教壇に再び戻った父だが、50歳でこれからというときに人生を狂わす代償を負わされ、生涯戦争の傷跡は残つたままだつた。終戦60年のとき、加治木生活学校のメン

バーと雑談をする中で、空襲や戦災があったことを知らない人もいた。それがきっかけで

風化させない体験集をメンバーと編集した。

「体験集は当時学生だった方々を中心の内容。あと10年発行が早ければ、親たちの代の声も収録できたのに」と悔む西

迫さん。

「あなたにつたえたい 戦中・戦後」

体験者をひとりずつ探し回り、戦時中と戦後の辛い体験（55人分）を貴重な写真とあわせて一冊にまとめた体験集。当時の混沌とした状況や心の痛みがわかりやすく表現され、次頁で紹介している平和の集いでも朗読の題材として使われている。絶版となつたが、市立図書館で貸し出しされている。

西迫 雅子さん 中塩入在住・昭和9年生まれ



夏のおはなし会 「本から広がれ平和の輪～戦後70年の今～」

ブックトーク、朗読、歌など
日時 8月22日（土）14:00～15:00
場所 中央図書館2階視聴覚室
対象 小学生と保護者（託児あります）
定員 110人（先着順）
募集期間 7月22日（水）～定員に達するまで
申込方法 申込用紙を中央図書館へ
問 中央図書館 ☎64・5600

写真が語る太平洋戦争と加治木

市・郷土館所蔵写真、軍服、薬莢など展示
期間 7月25日（土）～8月30日（日）
9:00～17:00 ※入館無料
場所 加治木郷土館1階
(加治木町仮屋町250)
問 加治木郷土館
☎62・0130



終戦記念展 「資料から見る戦中・戦後の暮らし」

戦中・戦争の軍服、暮らしの資料など展示
期間 8月12日（水）～24日（月）
10:00～16:00※入館15:30まで
場所 重富民俗資料館（平松5284番地）
入館料 200円（小・中学生100円）
問 重富民俗資料館
☎70・0185



今も語られる当時の体験談と記録の数々

私たちも伝えます、あの日のことを 8.11 空襲の日・平和の集い

8月11日火 加音ホール 9:30~11:30



戦後70年という節目の年に、
私たちも身近なところで起きた
戦災と戦争体験について知つて
いただくお手伝いをします。

司会を務める
加治木中学校3年生
是枝七音さん



映像製作を担当する
加治木工業高校3年生
生徒会のみなさん。

黒木 浩夢さん

松島 桃子さん

前田 光さん

今年10回目を迎える空襲の日・平和の集い。戦後60年を機に錦江小学校区の地域行事(錦江校区)コミュニティ協議会主催)としてはじまった。現在その輪は広がり、小学校だけでなく中学校や高校も加わる行事となつた。毎年8月11日の加治木空襲の日にあわせ、当時の体験談や体験手記の朗読などがあり、昨年は空襲を題材にした寸劇なども行われた。今年はシベリア抑留者でもあった加治木史談会の会員の講演を予定。会場の規模も拡大し、錦江小学校から加音ホールに代えて開催する。運営には加治木中学校や加治木工業高校の生徒たちがボランティアとして司会や映像製作などでサポートする。

「去年はほとんど棒読みだったのでも、今年はしっかりと抑揚をつけて取り組みたい」と昨年に引き続き司会を務める加治木中学校3年生のは枝さん。同中学校の総合学習のテーマ(2年

生)は「平和」。身近なところで起きた戦争について平和学習を続けている。「当時の同年代の人たちがどのような暮らしをしていたのかを学びたいと思います。長崎や広島の原爆体験はよく耳にすることはあるが、逆に地元で起こった戦争の慘さを知る機会はありませんので、今回の平和の集いを通じて勉強したい」と今回初めて参加する加治木工業高校の生徒会のみなさん。

「近所のおじいちゃんが戦争に行っていたり、隣のおばあちゃんが空襲の被害にあつたりして、いたことを子どもたちが知ることで平和の尊さをより実感してもらえると思う。日本史の一部ではなく、身近な実話であることを感じてほしい」と主催するコミュ協青少年育成部の宮本さんは話す。語られることのなかつた身近な人々の辛い体験を、まだ直接聞くことができる今、より多くの体験者の想いが後世へつながることを願っている。



ぶらっと、まちかど図書館

親子映画、貸出ランキング、蔵書検索、各種サービスなど図書館情報はWEBで

[あいらしりつとしょかん](#)

[検索](#)



おサイフケータイで
かざして、
かりよう！

QRコード
詳しくは
こちら。

わたしの一冊 感想カードから (I.Fさん 池島町在住)

RECOMMEND

子どもに食べさせたくない食品添加物

天笠啓祐 編著 食べもの文化編集部 編著
芽ばえ社



時短料理が主流になってきて、これまで私もいろんな市販品に頼ってきました。「食品添加物」が危険であることは頭に入っているにもかかわらず、日常の食生活では普通に入りこんでいます。やはり、表示をしっかりみて手間ひまかけて作って食べさせないと、子供にも自分自身の健康にも良くないのだと再認識しました。

NEW ARRIVALS

気になるオススメ新着本



ブラック・ベルベット

恩田 隆 著 双葉社

ある博士の殺害と全身を黒い苔に覆れた死んだ人がいるというT共和国で起こった2つの事件を結びつける真実とは。



昭和「娯楽の殿堂」の時代

三浦 展 著 柏文房

都市の発展と娯楽の充実は密接な関連を持つ。本著は、大都市東京が戦後どのように発展してきたか、昭和の「娯楽の殿堂」を通して紹介する。



ギネス世界記録

人はなぜ世界一が好きなのか?

角川アスキー総合研究所 編 角川アスキー総合研究所
世界一になるまでのサクセストーリーに加えて、挑戦できそうな記録、ジワジワ来る記録を収録。一見つまらなく見える記録ほど面白い。



おでかけすいぞくかん

阿部浩志文 北村直子絵 荒井 寛 監修
学研教育出版

水族館で暮らす生き物たちのすかん絵本。クマノミのおうちは無敵?!マグロはいつ眠るの?水族館に行く前に読みたい一冊。

「展示コーナー」をお見逃しなく!
開架室には、季節の歳時や旬の情報、行事などにちなんで、様々な展示コーナーを設けています。館員がアイデアを出し合い、手づくりのポスター、切り絵などでレイアウトし、テーマにそつた所蔵の本を展示しております。



中央図書館▶☎ 64・5600

加治木図書館▶☎ 62・2605

休 毎週月曜。※7・8月は中央図書館と加治木図書館が資料整理のため7/23・8/27(木)休館。

MONTHLY MOVIES



世界の名画・アニメーション

中央図書館2階ホールでは、200インチの大型スクリーンで、毎週水曜に「水曜名画座（土曜に再上映）」、土・日曜は親子映画を上映中。

※行事などでお休みする場合もあります。

8月のピックアップ作品



水曜名画座 12日(水) 午後2時～

スキヤキ 日曜日

監督:馬上 修治
出演:峰野 勝成・大堂 浩・野田 美弘
2005年作品(日本)



親子映画会 8日(土) 午後2時～

夏服の少女たち
ヒロシマ・昭和20年8月6日

1989年作品(日本)



ワクワクこどもBOOKS

絵本で子育て & A



これはまる

中川ひろたか 文
tupera tupera 絵
●ボプラ社



かくれんぼのふ

まつあきのり 作・絵
●ボプラ社

Q 落ち着きがなく、読み聞かせを続けられません。どうしたらいいの?

A 子どもが気に入った絵を見たり、おしゃべりをしたりして少しづつ絵本に親しませましょう。興味・関心を持ちはじめると見てくれるようになります。

お子さんへ、心地よい読み聞かせ

8月のおはなし会

加治木図書館

8日(土)
午前10時30分～



おはなし会

中央図書館
1日・15日(土)午後3時～
7日(金)午前11時～(おはなしだっこ会)

蒲生公民館図書室▶☎ 52・1771

朝9時
開館

7月は熱中症予防強化月間



7月に入り、本格的に暑くなってきました。熱中症の予防法を知って元気に夏を過ごしましょう。
また、万が一熱中症になった場合に備えて、対処法を知っておきましょう。

熱中症になりやすいのはどんな日？

- ①気温や湿度が高い日
- ②風が弱い日
- ③急に暑くなった日

熱中症予防の2つのポイント

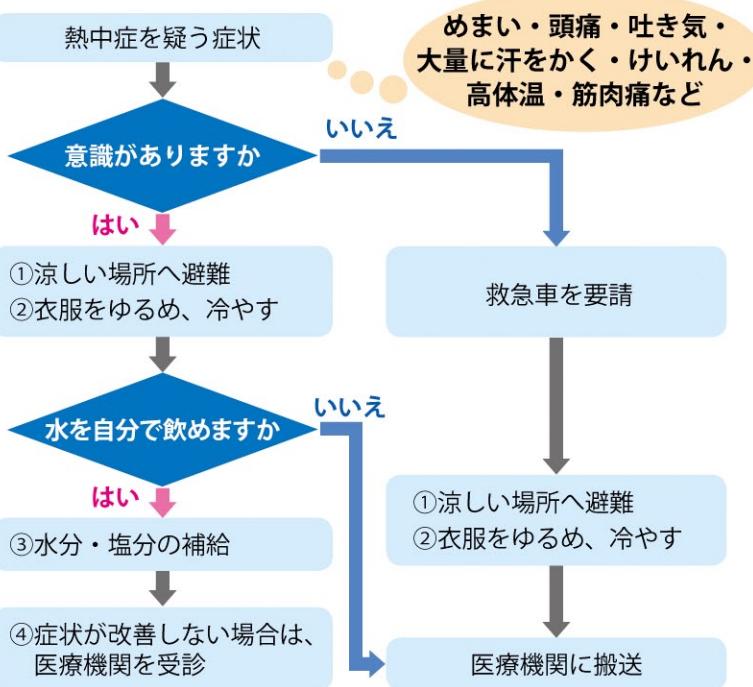
①暑さを避ける

- エアコン・扇風機で温度を調節
- すだれ・打ち水を利用
- 外出時には日傘・帽子を
- 部屋の温度を確認

②こまめに水分を補給する

- 室内でも、外出先でも、のどの渇きを感じる前に！
→目安は1.2L。アルコールは水分補給になりません。
→大量に汗をかいたときは塩分補給も忘れずに。
- ☆このほかにも、暑さに慣れるための体力づくりも大切です。

熱中症が疑われる人を見つけたら



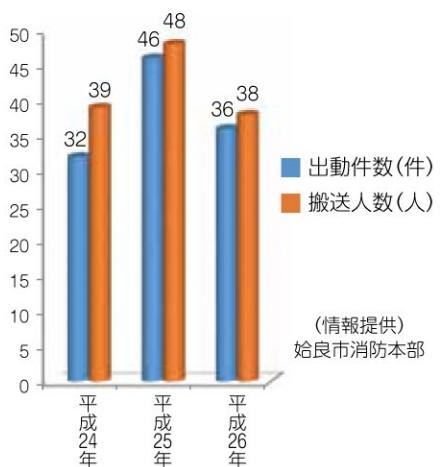
※休日は、休日当番医へ、夜間は夜間救急診療機関へ相談・受診ください。本紙のほか、ホームページ・防災メールでも確認できます。



携帯電話・スマートフォンからご登録の場合は、QRコードを読み取り、そのまま空メールを送信してください。

問合せ・糖尿病栄養相談の申込先 健康増進課 ▶ 66-3111(内線143・149)

姶良市における熱中症救急搬送



健康相談のお知らせ!

糖尿病栄養相談

管理栄養士による個別相談です。

※予約制 (1人1時間程度)

対象 血糖値が気になる方やそのご家族

日時 ①8月11日(火)

②8月25日(火)

午後1時～4時

場所 姐良保健センター





密閉してしっかり冷蔵。

1000tのごみを
減量、
できるか?



なる食品の購入を避けることができ
ます。

食品ロスは、ごみを増やして環境に
負荷をかけるだけでなく、家計にも大
きなダメージを与えていていると考え
る。みなさんも食品ロス削減に取り組
みたくなるのではないか。

これから夏に向けて気温も高くな
り、食品が傷みやすい時期です。作り

すぎて余ってしまったお料理は、しつ
かり密閉し、冷蔵するなどの適切な保
存を行いましょう。食中毒の予防に

なりますし、食品ロスにもなりませ
ん。

廃棄される食品の現状を把握する
ために家庭ごみを調べてみると、みか
んやバナナ、トマト、豆腐、卵などが特
に多かったそうです。これらの食品の
共通点は、ズバリ“まとめ買いしがち”
であることです。“パックやネットで
のまとめ売り”、“2個買いで割引き”
“タイムセール”など、購買意欲をか
きたてられたみなさんが、必要以上に
購入しているようです。

買い物にでかける時は、冷蔵庫を確
認し、食材や調味料の在庫をしっかりと
チェックすることが大切です。また、
在庫の食品を生かした献立を考えた
り、必要な分量を見極めれば、無駄に

分別あるある これが正解。 間違いやすい分別品目をご紹介!



うちわ

→ 可燃
[黄袋]

蚊取り線香の缶

→ 不燃
[赤袋]

保冷材

→ 可燃
[黄袋]

「子育ての季節」

シリーズ 錦江湾に住む旬の生き物たち

27

春から梅雨明けまでは、海岸も庭先も山
の中もありとあらゆる生き物たちの子育て

察していく気付いて、心から感動した。

の中。私たちの生活しているすぐそばで子
育てをしている。ただ、全ての生き物が「子育
てをしているわけではない。鳥や、哺乳類は、
仲間だ。錦江湾にもたくさん住んでいるアカ
エイもおかげで卵を孵化し子どものエイを産
む。タツノオトシゴに至ってはいつたんメスが
産んだ卵をオスがおなかの袋に預かりオス
が子育てをする。まさに「イクメン」。甲殻類
は自分の子孫を確実に残すために、いささか
強引な手段を使うものもいる。好みのメスを

見つけたら、相手のメスがその気のなるまで
ガツチリ捕まえて離さないのだ。何としても
次の世代に命を繋ぐことに命をかけているの
である。種を存続させるためにはそれなりの
努力が必要なのだ。

かもしけないが、実は、その原始的に見える
子孫を残すシステムに想像もつかないような
すばらしい進化の奇跡があるのだ。なんとメ
スだけで次の子孫を残せるものもいる。ミジ
ンコやアブラムシなどはメスから次々とメス
だけが繁殖する。つまり、クローンがどんどん
増える。環境が悪くなつたりすると初めてオ
スが登場し、初めてクローンではない別の遺
伝子を持つ個体が卵から生まれ、新しい環境
に適応していくのだ。私はミジンコのこの秘
密(?)を小6の時に理科室の水槽を毎日観



交尾中のマメコブシ

◎問合先 生活環境係
☎ 66-13111 (内線144)

密(?)を小6の時に理科室の水槽を毎日観

環境教育NPO法人くすの木自然館代表理事
浜本奈鼓



手話通訳者を
ご利用ください。

市役所内の各手続きや相談の際に
お気軽にご用命ください。

8/5日・12日・19日・26日 午前9時～正午

市役所2号館1階
長春・障害福祉課にあります。

問 障害者福祉係
☎66-3111内線166

●企画政策課

本市では、少子化や人口減少対策及び地方創生への取り組みのため、「姶良市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定します。市民のみなさんからご意見・ご提案を募集します。また、7月に学生を含む市民のみなさんや企業などを対象にアンケート調査を実施しますのでご協力をお願いします。

意見など募集期限 8月14日(金)

提出場所 本庁企画政策課、
加治木地域振興課、蒲生地域
振興課

提出方法 ご持参いただくか

日時	8月22日(土)午前8時30分～午後3時(出発午前9時)
場所	中央図書館駐車場
参加料	無料
対象	市在住の小学4年生～6年生のお子さんと保護者2人1組。
定員	48人(24組)
持参品	飲み物 ※昼食は主催者が準備します。
応募方法	7月31日(金)までに応募用紙に必要事項を明記のうえ、事務局にご提出ください。応募用紙は、市役所本庁生活環境課と各総合支所市民

対象 40歳～65歳の女性（治療中の病気があるかたは主治医に相談のうえ、参加可）でできるだけ3回参加できる方
講師 トレーニングセンター サンプレイ鹿児島フィジカルトレーナー 竪山龍一氏
日時 9月3日、10日、17日
場所 始良保健センター
定員 25人（先着順）
申込方法 電話でお申し込みください。
※男性向けの教室は12月開催予定です。

始原市まち・ひと・しごと 創生総合戦略策定 ご意見募集と アンケート調査の実施

今年4月にオープンした重富海岸自然ふれあい館「なぎさミュージアム」やあいら清掃センター、始良リサイクルセンターなどで生活環境やごみ処理について、親子で楽し

口口モテイブシンドローム
(運動器症候群)の予防は運動です。運動の実技と講話を通じて日常生活で実際できる筋トレで関節に負担をかけず筋力づくりを学びます。

税目	期別	納期限
固定資産税	2期	
国民健康保険税 (普通徴収)	2期	7月31日(金)
介護保険料 (普通徴収)	2期	
後期高齢者医療 保険料(普通徴収)	1期	

市税などの納期

稅務課

肝炎ウイルス夜間検査

● 健康增進課

(任意の様式可)、郵送、FAX、電子メールでご提出ください。なお、姶良市ホームページの専用フォームもご利用で

生活係窓口にあります。ホームページからダウンロードもできます。

親子で学ぶ 環境学習バスツアー

筋トレ運動教室
自宅でできる
女性向け簡単口コモ予防

内222 間企画調整係 66-3111

144

市税などの納期

肝炎ウイルス夜間検査
日時 7月27日(月)午後5時～
7時まで
健康増進課

(任意の様式可)、郵送、FAX、電子メールでご提出ください。なお、姶良市ホームページの専用フォームもご利用で

生活係窓口にあります。ホームページからダウンロードもできます。

問成人保健係 ☎ 66-3111 内
142

写真展「昭和の面影」

企画政策課



市誌編さん室では、市の記録として集められた写真のなかから50点を精選し、展示会を開きます。白黒写真（全紙20点、A3サイズ10点、四切20点）、おもに戦前と戦後のものとなります。ぜひ期間中にご観覧ください。写真は継続して収集中ですので、古い写真をお持ちの際は、ご一報ください。

日時 7月18日(土)～8月30日(日)
※休館日：月曜日・25日

場所 始良市歴史民俗資料館1階口ῇ

入館料 大人210円（160円）、高校生100円（50円）、小中学生は無料
※（）は団体料金

0・5合

※託児あり（要予約／料金は子ども1人当たり300円）

日時 7月18日(土)～8月30日(日)
※休館日：月曜日・25日

始良史談会 夏季講演会

健康料理教室

健康増進課

食物繊維を摂ろう

日時 8月4日(火)午前9時30分～正午すぎ

参加料 350円（食材料費・保険料）

親子で作ろう郷土料理

日時 8月11日(火)午前9時30分～正午すぎ

参加料 大人350円 子ども（3歳以上）200円（食材料費）

共通項目

場所 始良保健センター

対象者 市内在住の方

定員 20人程度（申込多数の場合は、初参加者優先）

申込期限 7月31日(金)

持参品 エプロン、三角巾、米

0・5合

※託児あり（要予約／料金は子ども1人当たり300円）

日時 7月18日(土)～8月30日(日)
※休館日：月曜日・25日

始良史談会 夏季講演会

始良史談会 夏季講演会

社会教育課

日時 8月1日(土)午前10時～11時30分（午前9時30分受付）

場所 始良公民館2階会議室

演題 「地震・火山災害と人類の歴史」／講師 深野信之氏

※聴講無料

日時 8月1日(土)午後2時～5時
場所 加治木福祉センター

加治木史談会 夏季学習会

社会教育課

日時 8月1日(土)午後2時～5時
場所 加治木空襲に

日本一大楠どんと秋まつり 「イメージデザイン」募集

蒲生地域振興課

・旧制加治木中学記念写真
昭和17年黒川浜（個人蔵）
問市誌編さん室 ☎ 66-3111
内220 (〒899-549)

日本一大楠どんと秋まつり
「イメージデザイン」募集
問古城 ☎ 67-0612

2 始良市宮島町25番地
E-mail kyodo@city.aira.lg.jp

ボスター・パンフレットなどに使用するイメージデザインを募集。
内容 日本一大楠どんと秋まつりをイメージした絵、イラスト
アート

応募資格 市内在住の小・中学生
応募期限 9月3日(木)必着

※選考のうえ、最優秀作品1点、優秀作品2点、佳作3点に賞状及び副賞を授与します。最優秀作品は、ボスターとパンフレットの表紙に採用します。

問実行委員会事務局（蒲生地域振興課内）☎ 52-11211 内215

写真展「昭和の面影」

企画政策課



市誌編さん室では、市の記録として集められた写真のなかから50点を精選し、展示会を開きます。白黒写真（全紙20点、A3サイズ10点、四切20点）、おもに戦前と戦後のものとなります。ぜひ期間中にご観覧ください。写真は継続して収集中ですので、古い写真をお持ちの際は、ご一報ください。

日時 7月18日(土)～8月30日(日)
※休館日：月曜日・25日

場所 始良市歴史民俗資料館1階口ῇ

入館料 大人210円（160円）、高校生100円（50円）、小中学生は無料
※（）は団体料金

0・5合

※託児あり（要予約／料金は子ども1人当たり300円）

日時 7月18日(土)～8月30日(日)
※休館日：月曜日・25日

始良史談会 夏季講演会

健康料理教室

健康増進課

食物繊維を摂ろう

日時 8月4日(火)午前9時30分～正午すぎ

参加料 350円（食材料費・保険料）

親子で作ろう郷土料理

日時 8月11日(火)午前9時30分～正午すぎ

参加料 大人350円 子ども（3歳以上）200円（食材料費）

共通項目

場所 始良保健センター

対象者 市内在住の方

定員 20人程度（申込多数の場合は、初参加者優先）

申込期限 7月31日(金)

持参品 エプロン、三角巾、米

0・5合

※託児あり（要予約／料金は子ども1人当たり300円）

日時 7月18日(土)～8月30日(日)
※休館日：月曜日・25日

始良史談会 夏季講演会

始良史談会 夏季講演会

社会教育課

日時 8月1日(土)午前10時～11時30分（午前9時30分受付）

場所 始良公民館2階会議室

演題 「地震・火山災害と人類の歴史」／講師 深野信之氏

※聴講無料

日時 8月1日(土)午後2時～5時
場所 加治木福祉センター

加治木史談会 夏季学習会

社会教育課

日時 8月1日(土)午後2時～5時
場所 加治木空襲に

日本一大楠どんと秋まつり 「イメージデザイン」募集

蒲生地域振興課

・旧制加治木中学記念写真
昭和17年黒川浜（個人蔵）
問市誌編さん室 ☎ 66-3111
内220 (〒899-549)

日本一大楠どんと秋まつり
「イメージデザイン」募集
問古城 ☎ 67-0612

写真展「昭和の面影」

企画政策課



市誌編さん室では、市の記録として集められた写真のなかから50点を精選し、展示会を開きます。白黒写真（全紙20点、A3サイズ10点、四切20点）、おもに戦前と戦後のものとなります。ぜひ期間中にご観覧ください。写真は継続して収集中ですので、古い写真をお持ちの際は、ご一報ください。

日時 7月18日(土)～8月30日(日)
※休館日：月曜日・25日

場所 始良市歴史民俗資料館1階口ῇ

入館料 大人210円（160円）、高校生100円（50円）、小中学生は無料
※（）は団体料金

0・5合

※託児あり（要予約／料金は子ども1人当たり300円）

日時 7月18日(土)～8月30日(日)
※休館日：月曜日・25日

始良史談会 夏季講演会

健康料理教室

健康増進課

食物繊維を摂ろう

日時 8月4日(火)午前9時30分～正午すぎ

参加料 350円（食材料費・保険料）

親子で作ろう郷土料理

日時 8月11日(火)午前9時30分～正午すぎ

参加料 大人350円 子ども（3歳以上）200円（食材料費）

共通項目

場所 始良保健センター

対象者 市内在住の方

定員 20人程度（申込多数の場合は、初参加者優先）

申込期限 7月31日(金)

持参品 エプロン、三角巾、米

0・5合

※託児あり（要予約／料金は子ども1人当たり300円）

日時 7月18日(土)～8月30日(日)
※休館日：月曜日・25日

始良史談会 夏季講演会

始良史談会 夏季講演会

社会教育課

日時 8月1日(土)午前10時～11時30分（午前9時30分受付）

場所 始良公民館2階会議室

演題 「地震・火山災害と人類の歴史」／講師 深野信之氏

※聴講無料

日時 8月1日(土)午後2時～5時
場所 加治木福祉センター

加治木史談会 夏季学習会

社会教育課

日時 8月1日(土)午後2時～5時
場所 加治木空襲に

・旧制加治木中学記念写真
昭和17年黒川浜（個人蔵）
問市誌編さん室 ☎ 66-3111
内220 (〒899-549)

日本一大楠どんと秋まつり
「イメージデザイン」募集
問古城 ☎ 67-0612

写真展「昭和の面影」

企画政策課



市誌編さん室では、市の記録として集められた写真のなかから50点を精選し、展示会を開きます。白黒写真（全紙20点、A3サイズ10点、四切20点）、おもに戦前と戦後のものとなります。ぜひ期間中にご観覧ください。写真は継続して収集中ですので、古い写真をお持ちの際は、ご一報ください。

日時 7月18日(土)～8月30日(日)
※休館日：月曜日・25日

場所 始良市歴史民俗資料館1階口ῇ

入館料 大人210円（160円）、高校生100円（50円）、小中学生は無料
※（）は団体料金

0・5合

※託児あり（要予約／料金は子ども1人当たり300円）

日時 7月18日(土)～8月30日(日)
※休館日：月曜日・25日

始良史談会 夏季講演会

健康料理教室

健康増進課

食物繊維を摂ろう

日時 8月4日(火)午前9時30分～正午すぎ

参加料 350円（食材料費・保険料）

親子で作ろう郷土料理

日時 8月11日(火)午前9時30分～正午すぎ

参加料 大人350円 子ども（3歳以上）200円（食材料費）

共通項目

場所 始良保健センター

対象者 市内在住の方

定員 20人程度（申込多数の場合は、初参加者優先）

申込期限 7月31日(金)

持参品 エプロン、三角巾、米

0・5合

※託児あり（要予約／料金は子ども1人当たり300円）

日時 7月18日(土)～8月30日(日)
※休館日：月曜日・25日

始良史談会 夏季講演会

始良史談会 夏季講演会

社会教育課

日時 8月1日(土)午前10時～11時30分（午前9時30分受付）

場所 始良公民館2階会議室

演題 「地震・火山災害と人類の歴史」／講師 深野信之氏

※聴講無料

日時 8月1日(土)午後2時～5時
場所 加治木福祉センター

加治木史談会 夏季学習会

社会教育課

日時 8月1日(土)午後2時～5時
場所 加治木空襲に

・旧制加治木中学記念写真
昭和17年黒川浜（個人蔵）
問市誌編さん室 ☎ 66-3111
内220 (〒899-549)

日本一大楠どんと秋まつり
「イメージデザイン」募集
問古城 ☎ 67-0612

写真展「昭和の面影」

企画政策課



市誌編さん室では、市の記録として集められた写真のなかから50点を精選し、展示会を開きます。白黒写真（全紙20点、A3サイズ10点、四切20点）、おもに戦前と戦後のものとなります。ぜひ期間中にご観覧ください。写真は継続して収集中ですので、古い写真をお持ちの際は、ご一報ください。

日時 7月18日(土)～8月30日(日)
※休館日：月曜日・25日

場所 始良市歴史民俗資料館1階口ῇ

入館料 大人210円（160円）、高校生100円（50円）、小中学生は無料
※（）は団体料金

0・5合

※託児あり（要予約／料金は子ども1人当たり300円）

日時 7月18日(土)～8月30日(日)
※休館日：月曜日・25日

始良史談会 夏季講演会

健康料理教室

健康増進課

食物繊維を摂ろう

日時 8月4日(火)午前9時30分～正午すぎ

参加料 350円（食材料費・保険料）

親子で作ろう郷土料理

日時 8月11日(火)午前9時30分～正午すぎ

参加料 大人350円 子ども（3歳以上）200円（食材料費）

共通項目

場所 始良保健センター

対象者 市内在住の方

定員 20人程度（申込多数の場合は、初参加者優先）

申込期限 7月31日(金)

持参品 エプロン、三角巾、米

0・5合

※託児あり（要予約／料金は子ども1人当たり300円）

日時 7月18日(土)～8月30日(日)
※休館日：月曜日・25日

始良史談会 夏季講演会

8月の休日在宅医等

日(曜日)	市町名	医療機関・薬局名	診療科目	電話
2日 (日)	霧島市(国分)	国分脳神経外科	脳神経外科	64-0059
	霧島市(隼人)	隼人温泉病院	内科	42-2151
	姶良市(加治木)	川畠内科医院	内科胃腸小児科	63-1499
	姶良市(姶良)	クオラクリニックあいら	整形外科	65-9362
	湧水町	前田医院	内科	74-5001
	姶良市(加治木)	姶良みやもと眼科	眼科	62-1010
	姶良市(姶良)	こどもクリニック山崎	小児科	65-1350
	姶良市(姶良)	my薬局あいら	——	66-1635
	姶良市(姶良)	帖佐調剤薬局	——	65-8024
9日 (日)	霧島市(国分)	梶原内科	内科小児科	47-3363
	霧島市(隼人)	浜崎医院	外科内科	42-0349
	姶良市(姶良)	よしだ内科クリニック	内消循環器科	65-1333
	姶良市(蒲生)	伊地知医院	内科外科小児科	52-0027
	霧島市(横川)	林内科	内科小児科	72-1818
	姶良市(加治木)	西眼科医院	眼科	62-2526
	霧島市(国分)	こうの子どもクリニック	小児科	47-1211
	姶良市(姶良)	原口中央薬局姶良店	——	66-5530
	姶良市(蒲生)	蒲生薬局まちかみ支店	——	54-3000
16日 (日)	姶良市(加治木)	かじき薬局	——	62-3492
	霧島市(国分)	帖佐クリニック	消循外内科	64-0711
	霧島市(隼人)	隼人の杜クリニック	内科	42-8800
	霧島市(溝辺)	とくだクリニック	内胃腸消外科	64-1717
	姶良市(加治木)	フィオーレ第一病院	産婦人科	63-2158
	姶良市(姶良)	久永医院	内科	65-2507
	霧島市(牧園)	霧島温泉クリニック	内科	78-2338
	霧島市(隼人)	椎原眼科医院	眼科	43-1050
	姶良市(姶良)	帖佐こどもクリニック	小児科	66-1800
23日 (月)	姶良市(姶良)	スマイル薬局姶良店	——	73-8155
	霧島市(国分)	協愛病院	内科消化器科	45-6211
	霧島市(隼人)	鶴丸医院	耳鼻咽喉科	42-0439
	姶良市(加治木)	やまのクリニック	内消化神経内科	63-0033
	姶良市(姶良)	川原泌尿器科クリニック	泌尿器科	64-5181
	湧水町	ひらしまクリニック	胃腸科外科内科	74-2800
	姶良市(姶良)	青雲会病院眼科	眼科	66-3080
	霧島市(隼人)	かわの小児科	小児科	42-8866
	姶良市(加治木)	マリンバ調剤薬局加治木店	——	73-3419
30日 (日)	姶良市(姶良)	ドレミ薬局	——	64-5385
	霧島市(国分)	国分外科胃腸科	外科胃腸科	47-2311
	霧島市(隼人)	永山医院	内科小児科	42-0109
	姶良市(姶良)	おおのクリニック	耳鼻咽喉科	64-5533
	姶良市(姶良)	徳重医院	内小児胃腸科	65-2070
	霧島市(牧園)	春田医院	内科	76-0053
	姶良市(姶良)	たかひろ眼科	眼科	55-6000
	姶良市(加治木)	すこやかクリニック	小児科	62-0308
	姶良市(姶良)	たき調剤薬局	——	64-5112

※在宅医の診療時間は、午前9時から午後5時まで（眼科は、午前9時から午後1時まで）。

※都合により在宅医が変更されることがありますので、医療機関にご連絡の上、受診してください。

※詳しくは、姶良市役所へお問い合わせください。

■保健予防係▶☎66・3111(内線147)

夜間救急診療

【月曜～金曜】

- 午後8時～11時
(受付午後7時30分～10時30分)

【土曜・日曜・祝休日】

- 午後7時～10時
(受付午後6時30分～9時30分)

※受診される場合は、まずお電話にてお問い合わせください。

霧島市立医師会医療センター
(霧島市隼人町松永3320番地)

☎42・1171

歯科救急診療【日曜、祝日】

- 午前9時～午後3時

姶良地区歯科医師会館口腔保健センター
(霧島市溝辺町・空港近く)

☎58・4388

子どもの救急電話相談【夜間】

夜間ににおけるお子さんの急な発熱、おう吐、下痢、腹痛などで分からぬことがある場合は、経験豊富な看護師が応急処置や医療機関の受診の必要性などのアドバイスをいたします。

【相談時間】

毎日・夜間 午後7時～11時
☎#8000 (県内統一)

※ただし、ダイヤル電話、光電話及びIP電話からは
☎099・254・1186

面白かった・ためになつた記事に○をお付けください。

- | | |
|--------------|-----------|
| 1.クローズアップ | 2.アイラキッズ |
| 3.アイラエコアクション | 4.まちかど図書館 |
| 5.健康生活 | 6.錦江湾の生き物 |
| 7.島津義弘の足跡 | 8.今月の姶良人 |
| 9.その他() | () |

広報あいらを読んだ感想、今後取り上げてほしい話題や記事、姶良市への思い、あなたの身近な出来事などをお書きください。

ご協力ありがとうございました。

-×キリトリ線-

応募のしかた

上のハガキを切り取ってご利用ください。官製ハガキも可。当選の発表は発送をもってかえさせていただきます。
応募いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送以外には使用しません。寄せられた感想またはご意見を掲載する際、趣旨を変えない程度に添削することもあります。

もうと障がい者に優しい姶良市になつてほしいと思います。(M・Mさん／西餅田)

県が運営する「ハートピアかごしま」のような規模、機能を持つ専用施設の建設は、小さな市ではなかなか難しいところです。姶良市では市内各地にある既存の公共施設へのアクセスや施設のバリアフリー化など、より快適な生活環境づくりを行っています。さらに外出支援を行う

読者の声&プレゼント

[View Voice]



[次の応募締切]

8月4日(火)

当日消印有効

広報紙の感想、取り上げてほしい話題、あなたの身近な出来事などを送ってください。お便りの中から抽選で市内事業所からご提供いたします。たくさんのお便りお待ちしています。

◆託児所の金額、一時預かりの金額を見直してほしい。5歳、3歳、1歳の3人の子どもがいます。一番上の子(幼稚園)の行事があるときは、下の二人のうちどちらか一人を託児に預けることがあります。もうと利用したいのですが、金額が高く我慢してストレスがたまり、周りのお母さん方もともゆっくりお話しもできず。なのでもう少し金額を下げていただけたら助かります。同じ意見の方も多くいると思いります。(S・Kさん／西餅田)

3人のお子さんの育児は、周りのサポートも本当に必要です。市ではお母様(お父様)方の精神的なケアをしっかりとできる環境も整えたいと考えています。一時預かりもそのひとつですが、まず金額設定は施設が自由に決めることができ、市内にある施設も一時間300円～600円程度と差異があります。お子さんと直に触れ、成長を左右するカテゴリですので、安さと質のバランスは施設側の考え方によって様々です。市が現在取り組んでいる課題としては、S・Kさんと同じように経験

ることを理解していますので、協議段階の部分もありますが、よいお知らせができるよう支援プランづくりを現在進めているところです。

◆病院に予約して特定健診を受診し病院から「健診を受診された方へ」と用紙をいただきました。その中に本日の結果のお知らせは、健診の結果が手元に届くまでに1か月半から2か月掛かると書いてありました。普通は病院で採血すると翌日には結果が分かりますが、もう少し早く知らせてもらえないものでしょうか。(Y・Mさん／加治木町反土)

サービスの充実に努め、専門的なノウハウを持つ事業所などとともに障がいを持った方々の社会参加を後押ししていきます。

今月の読者プレゼント
5名様

ホッとできる古民家で、気軽に本格イタリアン [Casa di Nonno] - カーサディノンノ -



おすすめランチコース招待券をプレゼント



①手の込んだ日替わりパスタと②デザート。ぜひお得なコースで③6月に開催されたミラノ万博では、九州と鹿児島の特色を活かした料理を世界各国の来場者へ振舞った。特に福山の黒酢を使用した肉料理は現地人から高い評価を得た。

本格イタリア料理店「カーサディノンノ」。一昨年前に築120年の古民家をリノベーション（改築）してオープンした。畳の香りがほんのりする和風の内装は、じっくり腰を据えたくなるほどくつろげる空間。食事を通じてリフレッシュできる雰囲気だ。お昼は日替わりパスタコース、夜は単品メニューをはじめ、厳選素材コースもある。県産黒豚や地鶏を素材としたメイン料理はもちろん、風味豊かな手づくりのフォカッチャ（パン）やデザートにもこだわり、オーナーの料理に対する姿勢が伺える。また、ワインだけでなく、意外にピッツァとの相性もいい焼酎が飲めるのも嬉しい。今回はCasa di Nonnoさんから、おすすめランチコース招待券（1550円相当1名様分）を5名様にプレゼント。

Casa di Nonno (加治木町反土2670-1) ☎ 63-4352

■ 11:30~14:30、17:30~21:30 休 水曜日。



※読者プレゼントのご提供をお待ちしております。広報広聴係 ☎ 66-3111まで

3日間（15日間という説もあり）で制
ともいわれています。しかし、この乱は
伐に対する恨みとも朝鮮出兵への反発
豊臣秀吉の文禄の役に従軍し、肥前名
護屋城へ向かう船を待つ名目で留まっ
ていた肥後国葦北郡佐敷で、薩摩勢約
300人を率い反乱を起こし、佐敷城
を占拠しました。動機は秀吉の島津征

梅北国兼は、弘治3年（1557）
松坂城落城の後、山田の地頭に任命さ
れた島津義弘の家臣で、北山を本拠と
して20年以上この地域を治めたといわ
れています。

文禄元年（1592）、当時湯之尾
(伊佐市菱刈) の地頭であった国兼は、

圧され、国兼は処刑されました。
悲劇の最期を迎えた国兼ですが、旧
領である山田の領民には慕われていた
ようで、北山馬場には国兼を祭神とす
る梅北神社が建立されており、昔は国
兼の命日に奴踊りが奉納されたといい
ます。

神社は明治5年の創建ですが、境内
には貞享4年（1687）や元禄2年
(1689) 建立の石燈籠があります
ので、江戸時代の早い段階から国兼の
靈が祀られていたのかもしれません。

【問合先】社会教育課文化財係
☎ 62-2111 内線210

POST CARD

8 9 9 5 4 9 2

姶良市役所 秘書広報課 広報あいら「読者プレゼント」係 行

2015.7 #128

ご住所

お名前（掲載する際、実名は載せません。イニシャルで掲載します）

ペンネーム（ペンネームを希望する場合）

電話

年齢 歳 性別 男・女

-×キリトリ線-



うめきたくにかね
～梅北国兼の乱と梅北神社～



有機の始良産桑を6次産業化 育児世代や中国の富裕層も注目

26 桑農家／㈱わくわく園代表取締役社長 青木 基暢さん



Motonobu
Aoki

「ご縁や良い結果は、すべてコツコツ続けることで得ることができます。『継続は力なり』です。もともと地域にあったものは、その地に合うもので相性の良いもの。桑もそのなかのひとつ。脈々と次の世代に伝えたい」と謙虚に語る青木さん。4人のパパで、家庭内では宝塚歌劇団がブーム。息抜きは読書。加治木町港町在住

桑は英語でマルベリー。欧米ではブルーベリーやラズベリーと同じ小果類の植物として親しまれている。桑の実の色は赤紫・青紫・黒紫に近い「どどめ色」で、葡萄を縮小したような形をしている。もちろん食べられる。ほのかな甘みが口に広がる。



一切農薬を使わない青木さんの桑栽培。艶と濃い緑が特徴の幻の品種「センシン」を扱う。3年前に有機JAS規格を取得、国内外に有機ブランドとしても発信を続けている。ベロック(ニューヨーク)、ブルックリン発の紅茶ブランド)では、「MULBERRY LEAF TEA」として、世界のお茶と一緒に販売されている。



「子どもたちが木の実などをちぎるのが好きで、母から桑の実の存在を教えてもらい、植えてみたんです。あまり害虫もつかず、手の掛からない植物で、初めて桑を知った時は実もかわいい植物だなあという印象でした」

青木さんは、その時から何気なく桑について調べ出すと、くすぐついた人生のもう一つの夢であった起業家への思いに火が付き、桑の産業化を模索はじめた。

青木さんが着目した桑の魅力は、養蚕ではなく桑養蚕の高い農産物として、希少価値も高く市場性があつたからだった。さらに桑栽培をしている農家が始ま

に鹿屋に赴任したことをきっかけに加治木出身の妻・智美さんと知り合い結婚。その後、転職し、鹿児島に腰を据えた。青木さんと桑との出会いは意外なところからだった。

「子どもたちが木の実などをちぎるのが好きで、母から桑の実の存在を教えてもらい、植えてみたんです。あまり害虫もつかず、手の掛からない植物で、初めて桑を知った時は実もかわいい植物だなあという印象でした」

青木さんは、その時から何気なく桑について調べ出すと、くすぐついた人生のもう一つの夢であった起業家への思いに火が付き、桑の産業化を模索はじめた。

海上自衛隊のパイロットから桑農家へ――。

良市内でもわずかながら残り、生産のノウハウや技術を学べることも決めて手となつた。農家の方にとつても放棄地になることを防ぐことにもつながる。

さらにお茶やサプリメント加工、宣伝、小売と、末端の顧客を意識した経営哲学と生産体制は、海外企業も目をつけた。現在、有機農産物を扱う中国企業のオファーを受け、富裕層向けの製品を生産し、メイド・イン・アイラで置けられていきましたが、海外からの良質で安価な生糸が輸入されてくると次第に国産生糸の需要は減って、養蚕業も徐々に衰退していきました。国策として推奨していた養蚕業の保護事業も次々と廃止されて、必然的に桑畠・養蚕農家も減少していきました」と青木さん。

桑の生産に踏み切った当初、蒲生の終野地区ではじめたが、現在は規模を拡大し、加治木の西別府などで計2・5haの畠を借りて生産している。継承者が現れない

桑の特徴はミネラルが豊富で糖質を抑えるうえ、煎じたお茶はノンカフェインであることから、最近では健康志向のシニア層だけでなく、食生活を気にする妊娠・授乳中の女性にも人気だ。

今年、11年目を迎えた桑プロジェクト。青木さんの6次産業化の基本理念は、「受け身ではなく、売り込む、攻めの提案姿勢」だ。始良・鹿児島の有機農産物としても、桑の魅力を全国、そして世界へ伝える。

する人々も後を絶たず、昨年は企業・行政・個人農家など約200人の観察者が青木さんのもとを訪れた。